

## 令和4年度 指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	塩尻市ふれあいセンター東部		
所在地	塩尻市大字峰原173番地1		
指定管理者名	社会福祉法人塩尻市社会福祉協議会		
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間のうち4年目)		
募集方法	公募	施設担当課	健康福祉事業部 福祉課

### 1 業務実績（指定管理者）

当初計画	実績																				
<b>【コミュニティソーシャルワーカーの設置】</b>	<b>【コミュニティソーシャルワーカーの設置】</b>																				
1 総合相談事業 760件 福祉専門職員を配置し地域生活課題を総合的に受け止め、地域福祉推進センター、ふれあいセンター洗馬・広丘と連携して、個別支援、地域支援、有償福祉サービスの仕組みづくりを進め、地域課題の解決に取り組みます。	1 総合相談事業 1,064件 ・相談件数 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr><td>福祉相談</td><td style="text-align: right;">892件</td></tr> <tr><td>ボランティア相談</td><td style="text-align: right;">11件</td></tr> <tr><td>有償福祉サービス</td><td style="text-align: right;">67件</td></tr> <tr><td>福祉学習</td><td style="text-align: right;">23件</td></tr> <tr><td>地域支援</td><td style="text-align: right;">66件</td></tr> <tr><td>介護相談</td><td style="text-align: right;">5件</td></tr> </table> ・相談形式 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr><td>電話</td><td style="text-align: right;">842件</td></tr> <tr><td>訪問</td><td style="text-align: right;">122件</td></tr> <tr><td>来所</td><td style="text-align: right;">33件</td></tr> <tr><td>会議</td><td style="text-align: right;">67件</td></tr> </table>	福祉相談	892件	ボランティア相談	11件	有償福祉サービス	67件	福祉学習	23件	地域支援	66件	介護相談	5件	電話	842件	訪問	122件	来所	33件	会議	67件
福祉相談	892件																				
ボランティア相談	11件																				
有償福祉サービス	67件																				
福祉学習	23件																				
地域支援	66件																				
介護相談	5件																				
電話	842件																				
訪問	122件																				
来所	33件																				
会議	67件																				
<b>【東部圏域の地域福祉活動の推進】</b>	<b>【東部圏域の地域福祉活動の推進】</b>																				
1 講座の開催 ・東部圏域の地域福祉活動講座 5回 80人 ・地域支え合い講座 2回 30人  2 地域支え合い支援 ・小地域の支え合い仕組みづくり	1 講座の開催 ・東部圏域いきいきボランティア活動講座 9回 102人 ・災害時支え合い講座 3回 49人  2 地域支え合い支援 ・交通課題プロジェクト 5回 ・塩尻市振興公社打ち合わせ 1回 ・寄付の仕組みづくり 会議6回 米配布4回 ロспан配布2回 ・お買い物サロンの開催 12回 581人																				

<p>3 社協支部・分会等との連携</p> <p>支部分会活動と連携し活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気づくり支援 3回</li> </ul> <p>4 住民福祉活動の支援</p> <p>民生児童委員、地域福祉推進センターと連携し日頃の見守り活動、ボランティア活動等支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操 3地区</li> <li>・つながるプロジェクト</li> </ul> <p>5 福祉学習の推進</p> <p>東部圏域の住民や小中学校と協力し、福祉についての意識を高めるため福祉講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉学習 8回</li> <li>・啓発活動 3回</li> </ul>	<p>3 社協支部・分会等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気づくり支援 5回</li> <li>・松原区集いカフェ支援 1回 15人</li> <li>・社協支部・分会等との連携 4地区</li> </ul> <p>4 住民福祉活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町区ラジオ体操 4回 46人</li> <li>・つながるプロジェクト 0回</li> <li>・子ども食堂支援 9回</li> <li>・ソトイクプロジェクト活動支援 1回</li> <li>・サポーター活動 17回 110人</li> <li>・「文殊の会」活動支援 4回</li> </ul> <p>5 福祉学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・塩尻中学校 10回 246人</li> <li>・塩尻東小学校 2回 50人</li> <li>・啓発活動 4校 4回 <ul style="list-style-type: none"> <li>塩尻東小学校 1回</li> <li>塩尻西小学校 1回</li> <li>塩尻中学校 1回</li> <li>両小野中学校 1回</li> </ul> </li> </ul>
<b>【健康づくり活動の推進】</b>	
<p>1 生活習慣健康講座</p> <p>①運動を重視した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニングマシンを利用した運動 4期×2コース、80人</li> <li>・フィットネス 6教室 60人</li> </ul> <p>②生活指導を重視した講座 3講座 45人</p>	<p>1 生活習慣健康講座</p> <p>①運動を重視した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・からだづくり健康教室 92回 782人 (第1期～第4期×2コース)</li> <li>・ウォーキング教室 7回 71人</li> <li>・背骨コンディショニング教室 9回 125人</li> <li>・体幹トレーニング教室 8回 70人</li> <li>・筋膜リリース教室 7回 47人</li> <li>・朝の深呼吸ヨガ教室 6回 80人</li> <li>・温活教室 8回 111人</li> </ul> <p>②生活指導を重視した講座 3講座 73人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教室 2回 32人</li> </ul>

			・お口の健康づくり教室	1回	22人
			・睡眠教室	1回	19人
2 健康づくりリーダー研修			2 健康づくりリーダー研修		
健康づくり活動が自主運営できるようリーダーを育成し活動を支援					
	2回			2回	38人
3 家族で運動教室	2回	30人	3 家族で運動教室	2回	25人
			・親子で健康づくり教室	1回	16人
			・ママフィットwithベビー	1回	9人
4 機能訓練室の運営			4 機能訓練室の運営		
地域の皆さんの健康増進			個人運動利用者延べ		1,329人
<b>【東部圏域地域福祉ネットワークづくり】</b>			<b>【東部圏域地域福祉ネットワークづくり】</b>		
1 東部圏域地域福祉ネットワークの構築			1 東部圏域地域福祉ネットワークの構築		
地域の多様な関係者の参加と協働のもと、地域住民の立場に立って地域生活課題を共有し、地域住民が主体的に地域生活課題について考え、身近な地域の中で、解決できる体制・仕組みづくり			・民生児童委員定例会		9回
・東部圏域民協地区会			・地域ケア推進会議		2地区実施
・東部圏域支所との連携			・東部圏域支所との連携		5回
・東部圏域担当会議			・支部総会		1回
・生活支援コーディネーター1層・2層会議			・支部福祉懇談会		3回
・まいさぼ連絡会等参加、連携			・東部圏域担当会議		5回
			・生活支援コーディネーター1層・2層会議		5回
			・まいさぼ連絡会、連携		4回
2 有償福祉サービス事業の実施			2 有償福祉サービス事業の実施		
①生活支援サービス事業			・有償サービス事業の実施		
			サービスの提供（ゴミ出し、室内清掃、草取り）		46回
②コーディネート			活動時間		79.5時間
			担当者打合せ会		12回
③しおりんサポーター養成講座の開催			サポーター新規登録		0名
④市内圏域ごとの実施の協力			利用者新規登録		8人
・CSW会議	12回				
⑤地域での活動者のグループ化の支援	3回		新規相談		12件
			継続相談		67件
			・しおりんお助け隊連絡会		2回
			・しおりんお助け隊説明会		2回

<b>3 災害対策事業</b> ・塩尻市防災訓練へ職員参加 1回 ・福祉避難所立ち上げの訓練 1回 ・災害時支え合い講座 2回 30人	・塩尻市防災訓練へ職員参加 1回 2名 ・福祉避難所立ち上げの訓練 0回 ・災害時支え合い（福祉避難所立ち上げ）講座 3回 49人
<b>【世代間交流の推進】</b> 関係団体、塩尻東部保育園と協力、支部分会と連携して幅広い世代との交流 ・季節の行事、教室 4回 40人 ・図書コーナー利用者 ・就労支援事業所、地域とのマルシェ 30回	<b>【世代間交流の推進】</b> 季節の行事、教室 6回 102人 ・七夕 1回 ・しめ縄づくり講座 1回 13人 ・家族で作ってみよう（夏休み企画） 2回 35人 ・和紙手まりづくり（正月） 1回 23人 ・塩尻東保育園交流（折り紙プレゼント交流） 1回 31人 コロナで接触できないため ・図書コーナー利用者 130人 ・キッズスペース、卓球台設置 ・就労支援事業所、地域とのマルシェ 48回
<b>【利用者の福祉の増進】</b> 1 講座の開催 ①地区講座 月1回 3地区 ②介護予防講座の開催 月1回 2講座 ③出張型講座 2回 2 福祉関係団体への会場提供 20団体 1,000人 3 バス運行業務 4 利用者からの意見・要望の把握 ①利用者懇談会の開催 1回 ②利用者アンケートの実施 全体1回 講座終了時	<b>【利用者の福祉の増進】</b> 1 講座の開催 ①地区講座 ・生きがい講座 24回 370人 ②介護予防講座の開催 ・東部シニアサークル 12回 137人 ・からだリフレッシュ体操 12回 215人 ③出張型講座 8回 2 福祉関係団体への会場提供 40団体 123件 1,901人 3 バス運行業務 68回（往復）1,180人 ・講座 31回 390人 ・団体 37回 790人 4 利用者からの意見・要望の把握 ①利用者懇談会の開催（7月） 1回 9人 ②利用者アンケートの実施 各講座終了時 31回 団体利用者・個人利用者 1回/年

③ご意見箱の設置		③ご意見箱の意見	0件
		・塩尻市社会福祉協議会苦情解決に関する委員会 (3月)	1回
5 ふれあいセンター運営委員会	1回	5 ふれあいセンター運営委員会	
		・ふれあいセンター運営委員会	0回
6 地域交流の実施		6 地域交流の実施	
・まつり(交流会)の開催	1回	①規模を縮小し交流会として実施(10月)1回	179人
7 子ども服おさがり会	3回	7 子供服おさがり会	4回
8 お楽しみ入浴日		8 お楽しみ入浴日	
・季節のお風呂、変わり湯	6回	・季節のお風呂(リンゴ、ゆず、ラベンダー、菖蒲)	10回
9 入浴無料の日		9 入浴無料の日	中止
新型コロナウイルス感染状況により中止とする場合 もあります			
<b>【施設維持管理】</b>		<b>【施設維持管理】</b>	
1 管理保守点検等業務		1 管理保守点検等業務	
ア 建物保守管理業務		ア 建物保守管理業務	
・特殊建物定期検査	1回/2年	・特殊建物定期検査	無し
		・職員による目視での点検	1回/週
イ 建築設備保守管理業務		イ 建築設備保守管理業務	
・消防用設備点検業務	2回/年	・総合防災設備等点検 (8・2月)	2回
・電気保安業務	2回/年	・受電設備点検業務 (5・10月)	2回
・エアコン保守点検	古い型の為無し	・エアコン保守点検	無し
・自動ドア保守点検	3回/年	・自動ドア保守点検 (4・8・12月)	3回
・ボイラー保守点検	2回/年	・ボイラー保守点検 (9・1月)	2回
・地下オイルタンク点検	1回/年	・地下オイルタンク点検 (7月)	1回
ウ 備品等保守管理業務		ウ 備品等保守管理業務	
・券売機	故障時に対応	・券売機点検	無し
・施設、備品の随時修繕		・設備、備品の修繕	
		教養娯楽室エアコン修理、トイレタンク水量調整	
		ボイラー室給気フィルター交換、自動ドア伝動ベルト交換、	
		健康ホールLED照明取替	
		マッサージチェア背部ローラー部品交換	
・マイクロバスの定期点検		・ローザ車検・3月点検	車検7月・点検4月、10月、1月
・軽乗用車法定点検		・アルト車検、点検	点検10月、1月

<p>エ 清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の清掃</li> </ul>	<p>エ 清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内日常清掃・消毒 6日/週</li> <li>・外駐車場トイレ清掃 6日/週</li> <li>・浴槽水質(残留塩素)測定 3回/日</li> <li>・コロナ感染予防の消毒 3回/日</li> <li>・ヘアキャッチャー清掃(職員) 1回/週</li> <li>・浴室ろ過循環配管塩素高濃度洗浄 1回/週</li> <li>・年末大掃除 (12月) 1回</li> </ul>
<p>オ 専門業者に委託した清掃、点検、検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内のじゅうたん清掃、ワックスがけ、窓ガラス拭き他</li> <li>・貯水槽点検清掃・水質検査 1回</li> <li>・浴室ろ過循環配管薬品洗浄 2回</li> <li>・浴槽水質検査(専門業者) 2回</li> <li>・脱衣所ダニ駆除 2回</li> </ul> <p>カ 植栽等維持管理業務</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 庭清掃、剪定、下草刈り 随時</li> <li>2 警備業務 毎日</li> <li>3 除雪業務 随時</li> <li>4 集金業務 毎日</li> </ol>	<p>オ 専門業者に委託した清掃、点検、検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者による館内清掃等 2回/月</li> <li>・貯水槽点検清掃・水質検査(11月) 1回</li> <li>・浴室ろ過循環配管薬品洗浄(6・11月) 2回</li> <li>・浴槽水質検査(専門業者)(8・2月) 2回</li> <li>・脱衣所ダニ駆除(6・11月) 2回</li> </ul> <p>カ 植栽等維持管理業務</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 庭清掃、剪定、草刈り、除草剤散布 随時</li> <li>2 アルソック警備会社に委託 毎日</li> <li>3 除雪業務 随時</li> <li>4 入浴料は券売機にて精算 毎日 現金の収受は元気応援券不足分</li> </ol>
<b>【防犯、防災、緊急時の対応】</b>	
<p>消防計画により訓練実施 2回/年</p>	<p>避難訓練 (8月) 1回 8人 塩尻東保育園、地域と合同防災訓練 (10月) 1回 17人 緊急対応連絡事項は常勤会、職員会議で周知</p>
<b>【職員研修】</b>	
<p>社会福祉協議会及び事業所の研修計画により実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練 1回</li> <li>塩尻東保育園、地域と合同防災訓練 1回</li> <li>塩尻市防災訓練へ職員参加 1回</li> <li>福祉避難所立ち上げの訓練 1回</li> <li>東部職員災害時研修 2回</li> <li>安全運転管理者講習 1回</li> <li>AED・救急法講習 1回</li> <li>交通安全運転研修 1回</li> </ul>	<p><b>【職員研修】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練 (8月) 1回 8人</li> <li>塩尻東保育園、地域と合同防災訓練 1回 10人</li> <li>塩尻市防災訓練 (9月) 1回 2名</li> <li>福祉避難所立ち上げの訓練 0回</li> <li>東部職員災害時研修 (11, 12, 1月) 3回 29人</li> <li>安全運転管理者講習 (8月) 1回 1人</li> <li>AED・救急法講習 (1月) 1回 11人</li> <li>交通安全運転研修 (2月) 1回 15人</li> </ul>

管理職研修	管理職研修 (9、12、2月)	3回
	長野県相談支援従事者現任研修 (11、12月)	1人
	高次脳機能障害研修 (11月)	1人
	松本ブロック社会福祉協議会職員防災研修 (12月)	1人
	松本地域人生二毛作推進ネットワーク会議兼生活支援コーディネーター情報交換会 (3月)	1人

## 2 施設の利用状況(指定管理者)

利用区分等	利用目標	今年度実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
開館日数	300日	300日	301日	99.7%
施設利用者	15,000人	16,663人	13,312人	125.2%
施設利用者数(団体)	1,000人	2,394人	1,026人	233.3%
施設利用者数(個人)	14,000人	14,269人	12,286人	116.1%
入浴者数	8,714人	11,539人	9,801人	117.7%
入浴券売上	2,384,610円	2,877,300円	2,390,400円	120.4%
健康相談	-	4,253人	3,446人	123.4%
福祉相談	-	892人	556人	160.4%

## 3 利用目標の達成状況に対する評価・分析(指定管理者、施設担当課)

指定管理者の 評価・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を県、市と連携して施設利用・講座等の運営を行い、感染者を出すことなく、安全、安心な運営ができた。</li> <li>・今年度利用者目標数に対して111.1%の実績となり、昨年度対比では25%の増加となった。開設4年目となり、のびりばた、ホームページ、SNS、窓口や関係団体のチラシの設置、声かけ等のPR、新型コロナウイルス感染症大予防対策が市民に浸透、ワクチン接種も行われたためと思われる。</li> <li>・CSWを中心に、総合相談窓口として個別ケース、地域課題に積極的に対応するため訪問活動を行い、必要により各関係機関と連携を図り出向き、担当者が3年目となり顔が見える関係づくりができて、各種相談件数を増やすことができた。</li> <li>・交通課題プロジェクトからお買物サロンを立ち上げ、月1回のペースで開催した。利用者に飽きられないよう業者を選択しボランティア支援も加わることで、地域の人が楽しめる取り組みとなった。</li> <li>・講座は定員を満たして開催した。また、若年層利用に向けた内容や土日曜日の開催にするなど幅広い年代層の利用に努めた。昨年度対比26%増、特に身体づくり健康教室の増加は31%だった。欠席対応にあらかじめ継続希望の登録者に電話連絡を行い多くの人の利用に努めた。</li> <li>・利用者全体の53%が60歳以上であったが、幼児から20代の利用が昨年度比31%増え、利用者全体の9%（昨年度は8%）と増加した。子供服おさがり会、マルシェ、キッズスペース、卓球台や季節のかわり湯で家族利用が増えたことが要因と考えられる。</li> <li>・まだ東部の事業内容も知らない方が多いため、今年度も引き続き魅力ある施設運営とPRに努める。</li> </ul>
施設担当課の 評価・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉拠点、地域の総合相談窓口として地域福祉の課題抽出、解決をCSW中心に行い、相談件数等が増え、利用者の心のよりどころとして活躍いただいた。</li> <li>・講座の開催方法について、SNS等も活用し、幅広い世代の方へ発信するように検討してもらいたい。また、講座の内容等について関係機関と共有し、内容の精査をしふれあいセンター東部ならではの講座の検討をしてもらいたい。</li> <li>・講座では若年層にも知ってもらえるような周知方法の検討をしてもらいたい。</li> </ul>

#### 4 収支状況(指定管理者)

(単位：円)

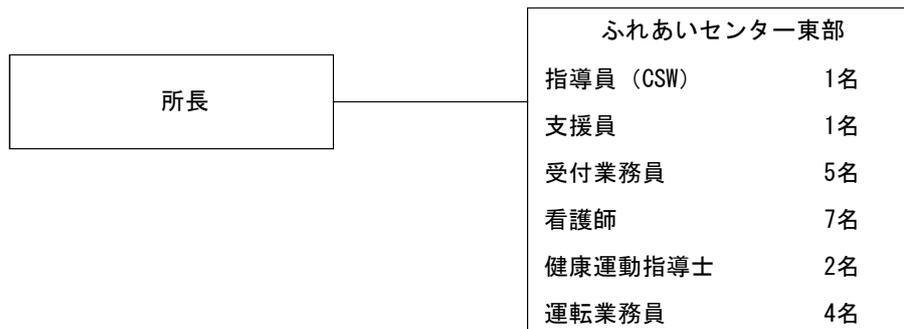
	項目	当初計画	実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
収 入	・ 指定管理料	35,120,000	35,975,000	35,120,000	102.4%
	・ 利用料収入	2,438,000	2,881,500	2,438,700	118.2%
	・ 講座参加費収入	3,000	3,400	0	皆増
	・ 受入研修費収入	1,000	0	0	0.0%
	・ 寄付金収入	1,000	1,510	0	皆増
	・ 会費収入	212,000	0	212,000	皆減
	・ 雑収入	267,000	102,953	267,111	38.5%
	収入計 (A)	38,042,000	38,964,363	38,037,811	102.4%
支 出	・ 人件費	19,982,000	20,208,031	19,821,631	101.9%
	・ 保健衛生費	144,000	167,401	135,390	123.6%
	・ 教養娯楽費	55,000	29,568	29,900	98.9%
	・ 水道光熱費	5,740,000	6,719,733	5,326,311	126.2%
	・ 燃料費	2,086,000	2,200,660	2,085,930	105.5%
	・ 消耗器具備品費	380,000	268,904	215,060	125.0%
	・ 保険料	271,000	225,070	230,360	97.7%
	・ 賃借料 (車輛)	184,000	183,600	183,600	100.0%
	・ 車輛費	165,000	92,491	72,698	127.2%
	・ 職員被服費	23,000	15,862	22,550	70.3%
	・ 諸謝金	1,210,000	1,157,802	1,176,500	98.4%
	・ 旅費交通費支出	2,000	0	0	0.0%
	・ 研修研究費	29,000	9,200	14,200	64.8%
	・ 事務消耗品費	111,000	0	100,625	皆減
	・ 印刷製本費	4,000	13,156	0	皆増
	・ 修繕費	400,000	359,480	111,100	323.6%
	・ 通信運搬費	215,000	237,771	208,095	114.3%
	・ 会議費	3,000	680	484	140.5%
	・ 業務委託費	2,336,000	2,291,109	2,313,825	99.0%
	・ 手数料	32,000	33,440	30,023	111.4%
	・ 保険料 (火災)	10,000	9,896	9,896	100.0%
	・ 賃借料	193,000	196,628	190,425	103.3%
	・ 土地・建物賃借料	18,000	14,550	16,900	86.1%
	・ 租税公課	3,000	1,000	400	250.0%
	・ 保守料	1,338,000	794,590	1,220,234	65.1%
	・ 諸会費	6,000	6,000	6,000	100.0%
	・ 雑支出 (退職年金事務費等)	40,000	16,746	26,074	64.2%
・ 退職手当、年金共済掛け金	685,000	461,454	684,576	67.4%	
支出計 (B)	35,665,000	35,714,822	34,232,787	104.3%	
	収支 (A) - (B)	2,377,000	3,249,541	3,805,024	
	・ 事務諸経費	0	3,249,541	3,805,024	85.4%

## 5 財務状況を示す指標（指定管理者）

指 標	当年度	前年度
自己資本比率（資本/資産×100）	84.1%	84.6%
負債比率（（流動負債+固定負債）/資本×100）	18.9%	18.2%
固定比率（固定資産/資本×100）	92.8%	95.3%
流動比率（流動資産/流動負債×100）	562.5%	506.4%
総資産経常比率（経常利益/総資産×100）	1.2%	1.6%

## 6 職員の配置状況（指定管理者）

当初配置計画	配置実績
管理者 1 名（常勤） 社会福祉士（CSW） 1 名（常勤） 支援員 1 名（常勤） 理学療法士又は健康運動指導士 1 名（兼務） 支援員（受付・施設管理） 5 名（非常勤） 看護師 6 名（非常勤） 運転手 1 名（非常勤） 防火管理者・危険物取扱者・衛生推進員（いずれかの職種が兼務）	管理者 1 名（常勤） 防火管理者、危険物取扱者兼務 社会福祉士（CSW） 1 名（常勤） 支援員 1 名（常勤） 健康運動指導士 2 名（委託職員） 受付、施設管理 5 名（非常勤） 看護師 7 名（非常勤） 衛生推進員兼務 大型運転手 4 名（非常勤）



## 7 自主事業の状況（指定管理者）

当初計画	実績
地区講座（生きがい講座）	24回 地区講座（生きがい講座） 24回
地域交流事業（東部まつり）	1回 東部ふれあい交流会 1回
利用者懇談会	1回 利用者懇談会 1回
苦情解決に関する委員会	苦情解決に関する委員会 1回
子供服おさがり会	3回 子供服おさがり会 4回
就労支援事業所と青空マルシェ	30回 就労支援事業所と青空マルシェ 48回
季節のお風呂・変わり湯	6回 季節のお風呂・変わり湯 10回
	お買物サロン 12回

**8 評価（指定管理者、施設担当課）**

評価点は5段階としており、仕様書・事業計画等に対する達成度から判断します。

例えば、計画どおりの達成度であれば評価点は「3」となります。

評価項目の性質で、付けることができる評価点が制限されている項目があります。

評価点	達成度
5	: 120 % 以上
4	: 101 ~ 119 %
3	: 81 ~ 100 %
2	: 61 ~ 80 %
1	: 0 ~ 60 %

**(1) 実施体制に関する評価**

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
施設運営状況	1	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	2	施設の目的が十分機能しているか	1	2	③	4	5	1	②	3	4	5
	3	施設の利用者数や稼働率は適正か	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
危機管理体制	4	避難経路が適切に確保されている等、利用者の安全が確保されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	5	危機管理に関するマニュアル等が整備され定期的に訓練等を行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	6	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
職員体制	7	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	8	スタッフのシフトは適正であるか(労働基準法を遵守しているか)	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	9	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
記録・情報管理体制	10	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	11	協定書等で定められた事業計画書・報告書等を提出しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	12	情報公開に関する規定が整備されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	13	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	14	個人情報保護に関する規定が整備されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	15	個人情報等の管理は適切か	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	16	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
(1) 評価点合計 (16項目)			50					49				

**(2) 収支等の評価**

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
経理状況	17	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	18	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	20	利用料収入などの現金管理等が適切に実施されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
収支状況	21	事業収支は妥当か	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	22	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	23	計画どおりに経費節減の取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	24	計画以外に経費節減に向けた取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
(2) 評価点合計 (8項目)			24					24				

**(3) サービス等の内容や水準に関する評価**

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
利用者へのサービスの状況	25	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	26	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切か	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5
	27	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当か	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	28	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	29	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	30	施設のホームページは効果的に運用されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	31	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができていないか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
事業の実施状況	32	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	33	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	1	2	3	4	⑤	1	2	3	④	5
	34	各事業への参加や施設利用促進に向けた取り組みを積極的に行っているか	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
維持管理状況	35	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	36	施設や設備の点検・管理を適切に行い、履歴を適切に整理・保管しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	37	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	38	市と指定管理者の備品が明確に区別されており、台帳により適切に管理されているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	39	外部委託内容は事前に市の承認を受けており、委託先に協定書等を遵守させているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	40	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	(3) 評価点合計 (16項目)			51					51			

※No.39は外部委託がある場合のみ評価する。

**(評価点の総計)**

評価点総計 (満点164点)	指定管理者	125点	76.2%	施設担当課	124点	75.6%

## 8 (総括) 評価に対する考え方 (指定管理者、施設担当課)

評価項目	評価項目No.とその評価点を付けた理由			
	No.	指定管理者	No.	施設担当課
(1) 実施体制	3	今年度実績は全体で対前年125.2%、目標値に対して119%とコロナ禍にあっても利用増ができた。	2	ふれあいセンターの設置目的、地域への認知度の向上に、一層努めてほしい。
	5	塩尻社協危機管理体制構築プロジェクトにおいてふれあいセンター東部のBCPを検討し作成中。また、緊急時に備えAED講習、救急法緊急時対応研修を行った。	3	利用者が大きく伸びている。利用者増の要因を検証していただきたい。
	9	計画された避難訓練2回実施。市防災訓練参加、避難所の立ち上げ訓練は実施できなかったがそのための準備研修を地域住民と職員で3回実施できた。	9	福祉避難所の立ち上げ訓練に替えて、地域の方と準備研修を3回実施している。
(2) 収支等の評価	19	適切に経理処理を行い予算執行ができた。入浴利用料は今年度実績は全体で対前年120%、目標値に対して121%とコロナ禍にあっても収入増ができた。光熱水費は値上げがあり支出が増えた。	17	適正な予算進行に努めたことを確認した。
	22	塩尻市社会福祉協議会の財政基盤は安定している。	19	収支計画書に則し、適正に予算執行したことを確認した。
	24	プレミアム商品券を使えるようにし、利用者の利便性を図ることができた。	20	利用料収入などの現金管理等について、適切なチェック体制が構築されている。
(3) サービス等の内容や水準	30	年間計画にある講座の案内、随時開催の講座を載せることができた。写真などアップしてわかりやすく案内することができた。	26	利用者増加の要因の一つに、全員が親切、丁寧な対応を心掛けるようにし、利用者も多くなったとあった。これからも接遇を含め継続して行ってほしい。
	33	利用者増のためニーズのあったおさがり会、お買物サロンや、好評のマルシェ、季節のお風呂等積極的に行い当初計画6事業は7事業、回数65回が101回増と133%の実施となった。	33	利用者のニーズを把握し、工夫した取り組みを行った。
	34	CSWは各種団体、関係先と連携を図り課題解決、毎月子ども食堂支援、イベントの応援等に参加ができつながりづくりができた。2月からSNSでPRを始めた。3密の対応を徹底し、複数の独自事業に取り組み、のぼりばたを立てて東部の周知を図ることができた。	34	SNSを活用して情報発信し、幅広い世代の利用促進に努めている。
	35	仕様書に従い清掃、点検、検査を行い業務に支障なく安全、快適に施設を管理することができた。コロナ感染予防対策で換気、館内消毒を最低3回/日、利用状況に応じ追加して行った。	35	施設利用者が安心して参加できるように、引き続き安全課施設管理を心がけていただきたい。

## 9 総合評価（指定管理者、施設担当課）

指定管理者	<p>■自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を徹底し、活動マニュアルに沿い、できる限り地域に出向き、支援に努めた。感染者を出すことなく、利用数全て（個人、団体、介護予防講座、地区講座、健康教室、その他講座）を増やすことができた。入浴券売上も目標達成昨年度を上回った。</li> <li>・60歳未満の利用者は昨年40%だったが今年度は47%と若年層の利用を増やすことができた。</li> <li>・自主事業を積極的に行うことができた。</li> <li>・地域応援券を利用者の利便を図れた。</li> </ul>
	<p>■今後の改善策（短期的に対応可能なもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ、SNSを有効に活用してPRに努める。</li> <li>・親子、若年層も含め更なる魅力ある講座の開催に努める。</li> <li>・自主講座の支援とリーダーの育成を行う。</li> <li>・地域住民と職員との福祉避難所立ち上げ訓練を行う。</li> <li>・小地区での助け合いグループを立ち上げる。</li> <li>・お助け隊メンバーの新規登録を増やす。</li> </ul>
	<p>■今後の改善策（長期的に取り組むことで課題解決を図るもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人材育成（有償サービスの担い手、ボランティア、健康づくりリーダー）を行う。</li> <li>・地域の課題解決の支援を行う。</li> <li>・地域福祉推進センターとふれあいセンター洗馬、広丘、東部3館の連携を行う。</li> <li>・安全、快適に利用ができるよう、また、緊急時等様々な事態に対応できるように職員の質の向上を目指す。</li> </ul>
	<p>仕様書及び実施計画に沿い、概ね良好に管理運営が行われている。利用者のニーズを把握し、工夫した自主事業を実施するなど、利用者の拡大に努めている。コミュニティソーシャルワーカーを設置している効果を見える化するとともに、個別支援、地域支援をより一層進めていただきたい。</p> <p>ふれあいセンターで実施している事業の効果を検証するなど、PDCAのマネジメントサイクルにより、事業の方向性を検討していただきたい。併せて、ふれあいセンターの目的、認知度の向上に努めていただきたい。</p>
施設担当課	